

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

第126号

2014年 7月

やどりき水源林ニュース



発行 (公財) かながわトラスティみどり財団 編集 NPO 法人かながわ森林インストラクターの会
 〒220-0073 横浜市西区岡野2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内
 ☎045-412-2255 http://www.ktm.or.jp E-mail:midori@ktm.or.jp



定例観察会のお知らせ (費用等負担はありません)

毎週土曜・日曜の午前10時と午後1時から「NPO 法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。



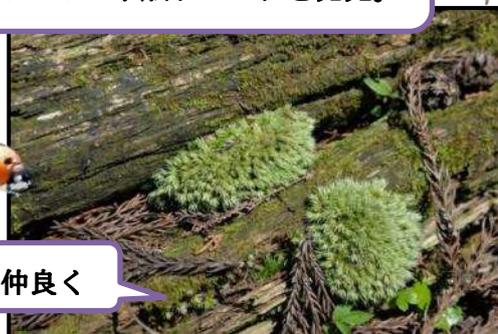
大きな水源林の小さな森さがし



やどりき水源林は神奈川県の水源地として、529ヘクタールもの広大な森林です。(横浜スタジアム407個分にもなります)今回は、この森の中で、一番小さな森をご紹介します。それは、私たちが「コケ」と呼んでいる植物のことです。ルーペを持って、じっくり観察してみると、また違った森の姿が見えてきます。



コンクリート舗装の道の上に、ふかふか手触りのコケを発見。



倒木の上に仲良く



よく見ると、それぞれのコケの違いが少しずつ見えてきませんか。



木の幹にも



石にくっついてます





木の枝にはえた地衣類

マメツタはシダ類

コケのように見えても、コケではありません。

○地衣類：菌類と藻類の共生体。きれいな空気を好むので、環境指標にも使われています。

○シダ類：コケ植物と同じで、孢子で増えますが、維管束という水や養分の通り道を持ちます。

コケ植物とは…

コケ植物は陸上で生活する植物群のひとつで、蘚苔(せんたい)類あるいはコケ類とも呼ばれ、コケ植物門としてまとめられています。水中で進化してきた藻類の一部が陸に上がり、現在の陸上植物になりました。陸上植物のもっとも初期の体制を残していると考えられるのがコケ植物です。一般に小型のものが多く、受精に水を必要とします。花をつけず孢子で繁殖します。孢子は親となった植物から離れた場所に落ちて発芽し、新たな個体になります。

コケの観察には晴れの日もいいけど曇った日や雨上がりもおススメだよ



小さなお子様でも無理なく楽しめます。家の周りにも見つかるかな？

やどりき水源林で遊んだよ

~ちょこっと教えます~

どんな色になるか完成が楽しみだね!



ミズキの葉を利用して
います



パートナー
企業様との
林業体験



森林整備を
体験中



染物体験

模様をい
れます



シュロバッ
タづくりの
研修中



出来上がり



7月のトピックス

水遊びが楽しい季節になりました。しかし、自然の中では危険も隣り合わせです。遠くで雷鳴が聞こえたら、大丈夫だと思っても急な増水があることもあります。十分に注意して遊びましょう。



8月の水源林

夏休みにお子様と水生昆虫の観察や自由研究にクラブ作成はいかがでしょう? 森の案内人が特別メニューを用意してお待ちしております。詳しくは <http://www.forest-kanagawa.jp/4field.html> から、年間予定表をご確認ください。皆様のお越しをお待ちしております。